

令和3年度観光入込客数等について

1 観光入込客数

1,601,600人（前年度比 94.2%）

- ・令和2年度 1,700,300人（前年度比 33.5%）
- ・令和元年度 5,079,300人（前年度比 96.4%）

2 宿泊延数

379,400泊（前年度比94.1%）うち外国人1,006泊（同74.4%）

- ・令和2年度 403,200泊（前年度比44.5%）うち外国人1,353泊（同0.6%）
- ・令和元年度 905,800泊（前年度比83.6%）うち外国人241,344泊（同98.7%）

3 月別内訳

（単位：千人）

項目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
観光入込客数	R3	30.1	71.2	93.5	246.9	261.4	146.7	245.3	138.9	139.1	58.3	65.7	104.5	1,601.6
	R2	16.2	31.6	118.7	240.4	290.3	442.4	226.3	86.6	77.2	39.5	56.1	75	1,700.3
	対前年(R3/R2)	185.8%	225.3%	78.8%	102.7%	90.0%	33.2%	108.4%	160.4%	180.2%	147.6%	117.1%	139.3%	94.2%
宿泊延数	R3	18.6	21.4	18.5	49.3	46.8	24.5	42.2	32.0	36.8	32.8	22.6	33.9	379.4
	R2	8.0	6.4	20.6	46.8	58.1	64.9	66.2	36.9	30.3	18.4	21.1	25.5	403.2
	対前年(R3/R2)	232.5%	334.4%	89.8%	105.3%	80.6%	37.8%	63.7%	86.7%	121.5%	178.3%	107.1%	132.9%	94.1%

4 特徴

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を大きく受けた令和2年度より更に減少し、観光入込客数及び宿泊延数ともに、約6%の減となった。

4月から9月までの上半期においては、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による人流の抑制、往来の自粛要請などの影響により6月及び8、9月は観光入込客数及び宿泊延数ともに前年を下回り、特に9月は前年がGoToトラベルやどうみん割による効果で回復傾向であったのに対し、今年は月内全て緊急事態宣言が発令されていたことなどから、両指標ともに60%以上の減少となった。

10月から3月までの下半期においては、緊急事態宣言が9月末で解除されたとともに、市の宿泊応援事業が10か月ぶりに市外在住者向けも含め全面的に事業を再開したこともあり、観光入込客数は11月及び12月が前年比60%以上の増加、宿泊延数も1月は約80%の増加となり、下半期だけでは両指標ともに前年より上回るなど回復の兆しが見られたが、通年では上半期の減少幅が大きく影響し、前年から微減という結果となった。